

第3回川崎臨海部フォーラム

脱炭素社会の 実現に向けて

～川崎の臨海部と市民の役割～

川崎市の臨海部工業地帯は、脱炭素社会の実現に向けて大きな転換をしています。
特に資源循環とCO₂フリーなエネルギーの利活用を軸にして産業転換が始まっています。
このような転換点にいる川崎市民が臨海部の事業者と共に「脱炭素社会」について考えるフォーラムを開催します。
また、世界の動きにいち早く連動し、全国の先進的な自治体・企業が参加している“気候変動イニシアティブ”の視点からも、この課題をとらえたいと思います。

開催日時

2026年1月30日(金)
14:00～16:00

基調講演

演題 世界、そして日本が進むべき脱炭素の道筋

講師 気候変動イニシアティブ(JCI)共同代表
加藤 茂夫 氏

株式会社リコーで欧州事業、本社統括に従事したのち2015年からサステナビリティ担当役員として、脱炭素宣言、日本企業としてRE100参画を実現。事業活動とSDGsを同軸化する ESG経営への変革をリード。その後、日本気候リーダーズ・パートナーシップの共同代表、World Environment Center(本部米国)やグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの理事として、気候変動問題を中心に企業・産業界の社会課題解決への貢献をけん引。外務省の「気候変動に関する有識者会合」のメンバーに加わる。2018年7月に気候変動イニシアティブ(JCI)設立に参画し、2023年共同代表に就任。



会場

川崎市
産業振興会館
1階 ホール

参加費
無料

定員

200名
会場・オンライン各100名

パネルディスカッション

テーマ 脱炭素社会の実現に向けて、川崎の臨海部と市民の役割

モデレーター 川崎市地球温暖化防止活動推進センター センター長 庄司 佳子

パネリスト 気候変動イニシアティブ(JCI)共同代表 加藤 茂夫 氏

川崎市臨海部国際戦略本部成長戦略推進部 カーボンニュートラル推進担当課長 江崎 哲弘 氏

メビウスパッケージング株式会社 環境部 部付課長 福岡 弘充 氏

生活クラブ生活協同組合・神奈川 副理事長 佐野 めぐみ 氏

順不同

主催:川崎市地球温暖化防止活動推進センター 共催:川崎市産業振興財団

後援:川崎市、川崎市SDGsプラットフォーム、CC川崎エコ会議(川崎温暖化対策推進会議)、特定非営利活動法人産業・環境創造リエゾンセンター、気候変動イニシアティブ(JCI)

第1部

第2部

お申込みにあたって

本フォーラムは、会場とオンラインのハイブリッド開催になります
お申込みの際は、何れかをご選択ください

受付開始

2025年12月5日(金)
10:00より

お申込みは先着順となります。(定員になり次第締切)
下記専用フォーム(会場参加・オンライン参加で異なります)よりお申込みください。
※会場参加・オンライン参加重複でのお申込みはご遠慮ください。
※お電話・FAXからのお申込みできませんのでご了承ください。
※オンライン参加ご希望の方には、申込完了メールにてZOOM情報をお伝えしますので、大切に保管してください。

▼会場参加ご希望の方はこちら▼



<https://mailform.mface.jp/frms/cckawasaki/zzblml2ih8mu>

申込締切
2026年1月26日(月)正午

▼オンライン参加ご希望の方はこちら▼



<https://mailform.mface.jp/frms/cckawasaki/opao8dc02ql2>

会場のご案内

川崎市産業振興会館 1階 ホール

〒212-0013 川崎市幸区堀川町66番地20
TEL:044-548-4111 FAX:044-548-4110



JR川崎駅西口徒歩8分 京急川崎駅徒歩7分

